

08 兵庫県公館

(旧兵庫県南庁舎)



設 計：山口半六
施 工：同和組
竣 工：明治35年（1902）
構 造：煉瓦造3階 地下2階
所在地：中央区下山手通4丁目4-1



旧文部省の建築家として石川県金沢市の旧第四高等中学校本館（重文）などを残した山口半六が病のため第一線を退き、当時舞子で療養中に設計依頼を受けました。3年余りの工期の途中で他界し、代わって山口の下で工事監督をしていた秋吉金徳が完成させました。

口の字型の平面を持つフランス・ルネサンス様式の伝統を踏まえた名建築で、戦災後の修復、さらには近年の外観を残しての全面的な大改修により南面中央の屋根は竣工当初にもどされ、フランス・ルネサンス様式特有の曲線美豊かな屋根がよみがえりました。

